

➤ 1時間でわかる臨床でしか使えない脳卒中リハビリ

側頭連合野と物品認知

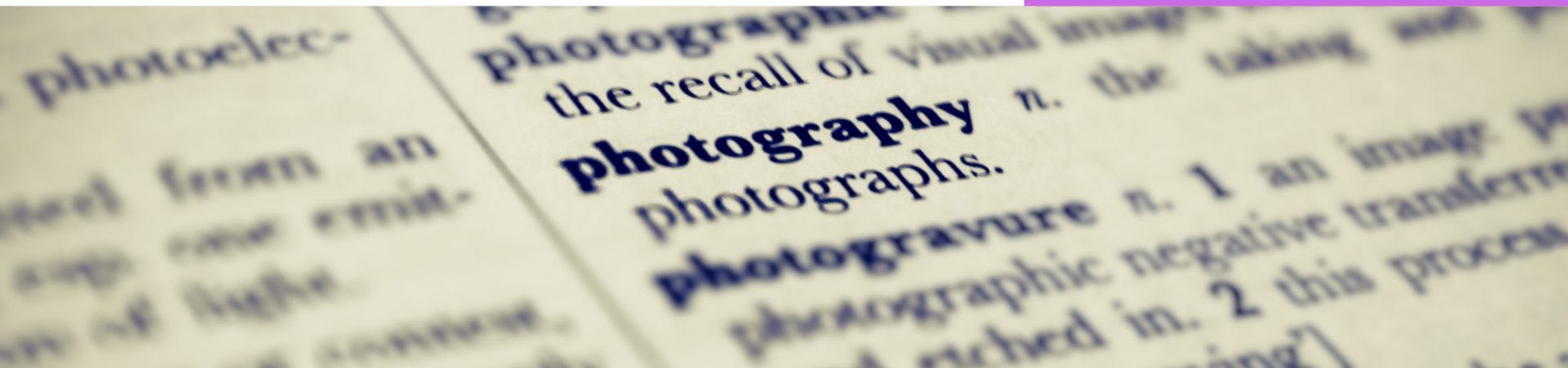
- ① 物品認知とは？
- ② ブロードマンと側頭葉

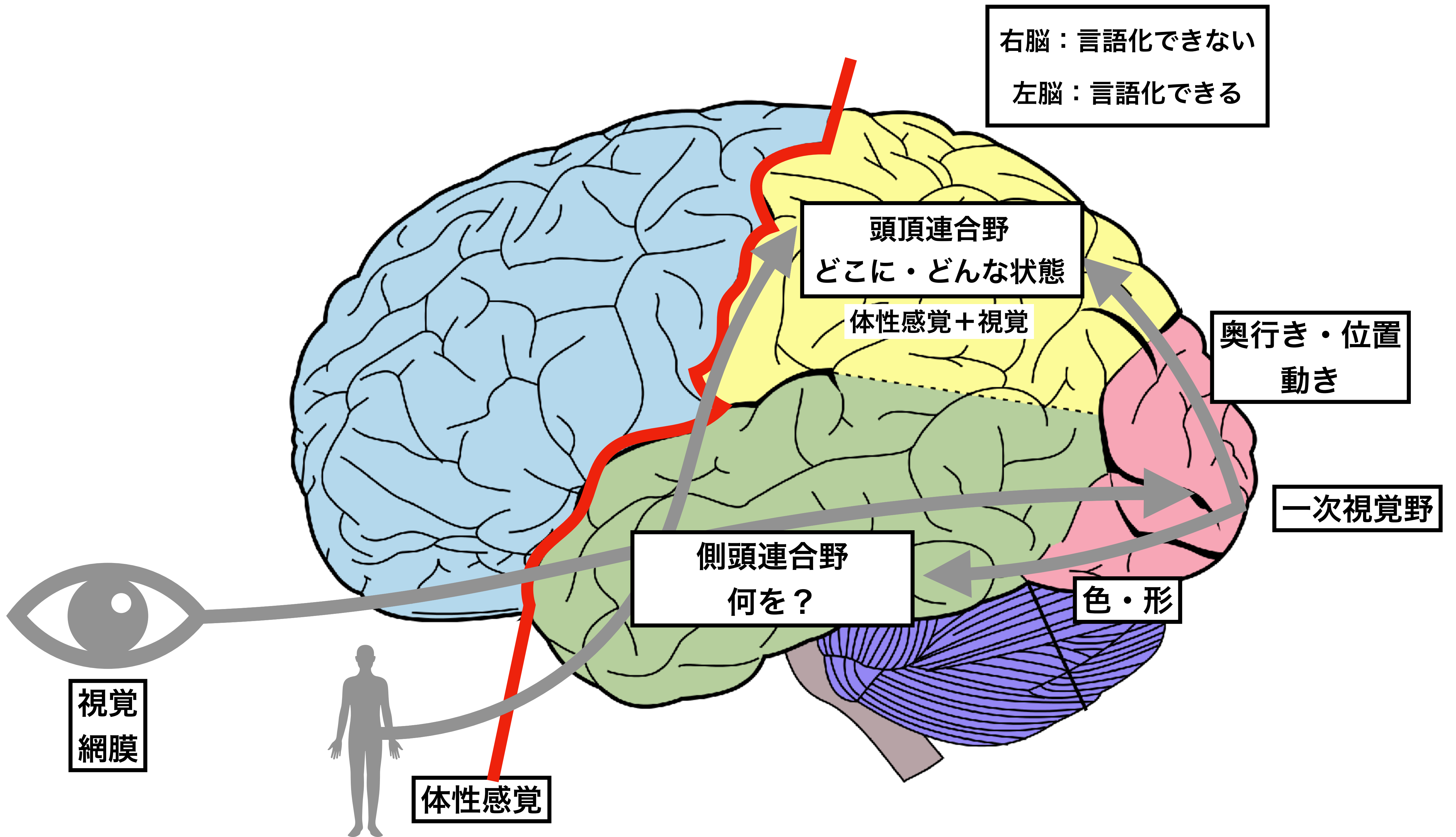
- ③ 側頭連合野の役割
後頭-側頭ネットワークと失認

BSC college

臨床と知識を繋ぐ
脳外臨床大学校

講師：脳外臨床研究会 会長
作業療法士 山本秀一郎

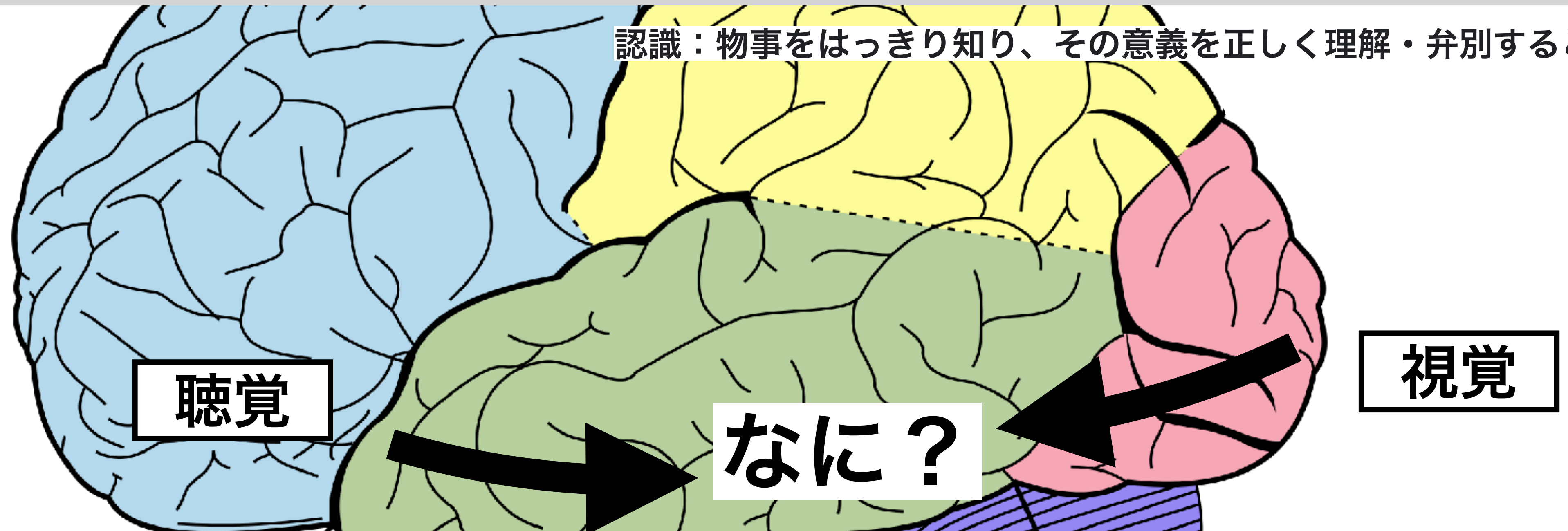




側頭葉の役割

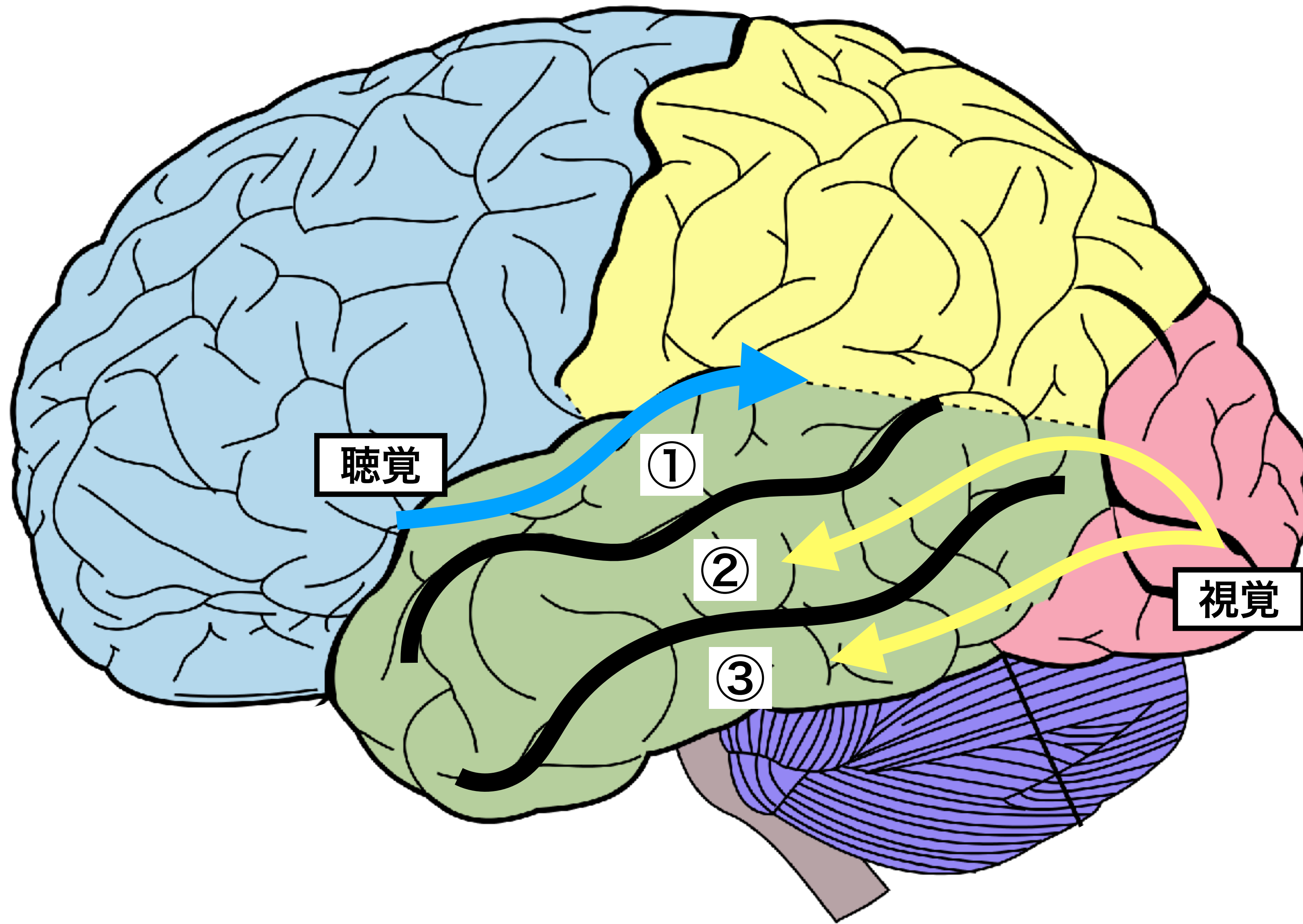
視覚や音の情報から物の性質を認識し
認識した知識を記憶すること

認識：物事をはっきり知り、その意義を正しく理解・弁別すること。



障害→視覚や音の情報から物体がどんな性質を持っているか認識できない
一度覚えたことを長期間保持できない

3つの側頭葉



聴覚情報を処理することで
物体の性質を認識する

①

上側頭回

②

中側頭回

③

下側頭回

視覚情報を処理することで
物体の性質を認識する

失認とは？



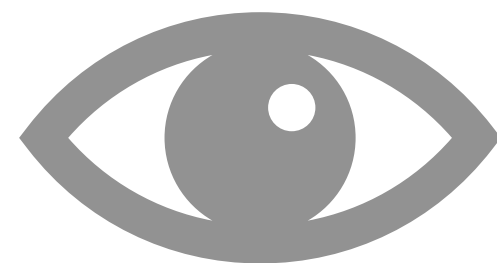
失認とは？

感覚障害が無いにも関わらず、ある感覚を介して対象物を認知することの障害

*認知機能とは、物事を正しく理解・判断し、適切に実行するための機能

どんな感覚を使えば『りんご』と認識できる？

視覚



聴覚



体性感覚

知っている？知らない？

ある事柄について、いろいろと知ること。その知りえた内容。→

知識

脳における知識をなんという？



知っている？知らない？

ある事柄について、いろいろと知ること。その知りえた内容。→

知識

脳における知識をなんという？



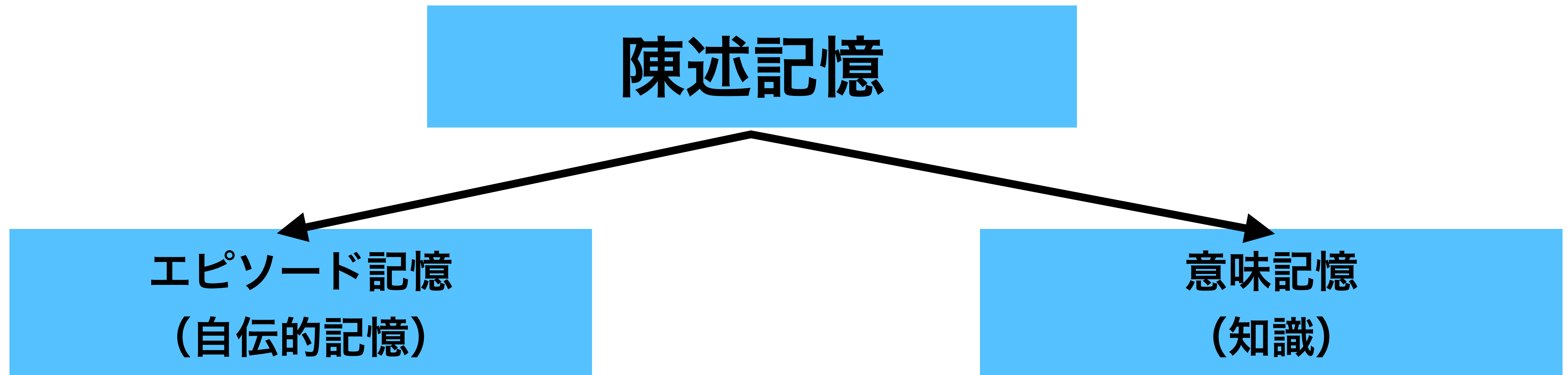
知識 = 意味記憶

知：物事の本質をしる。対象を心に感じ取る

識：物事を見分け、知り分ける

意味記憶とは？

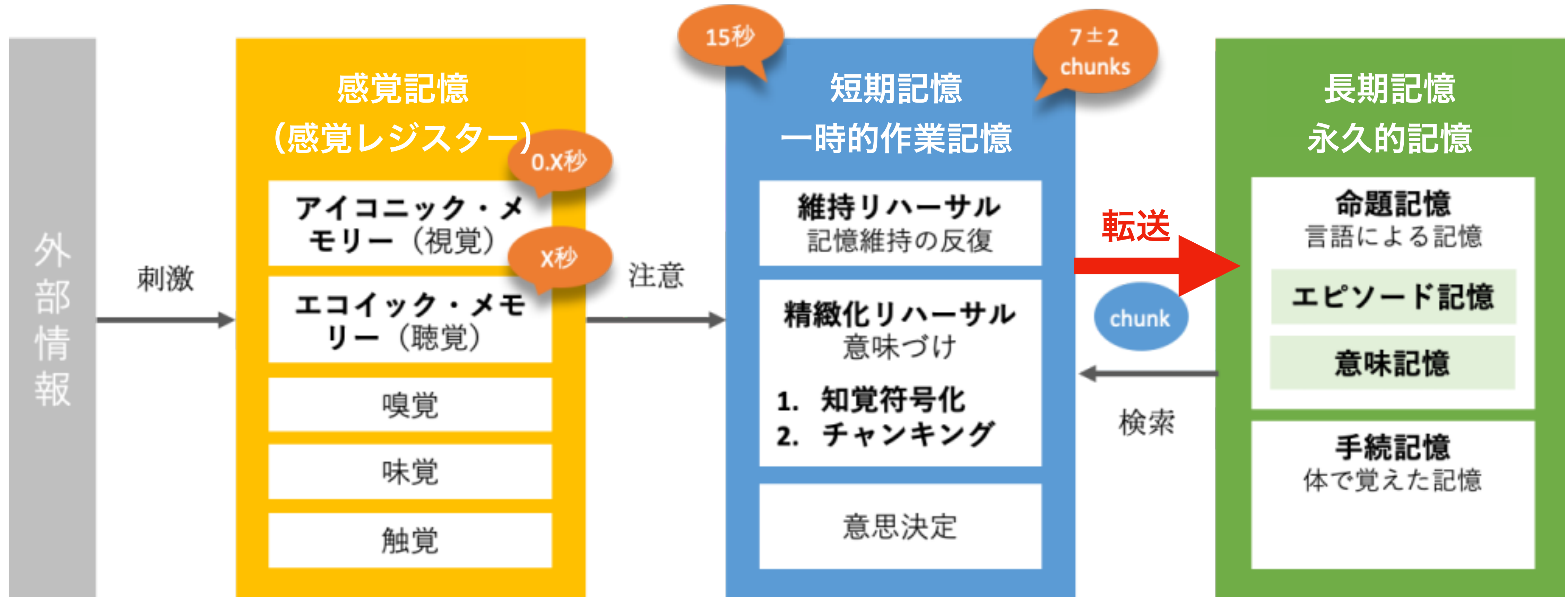
特定の場所や時間に関係せず、物事の意味を表わす一般的な知識・情報についての記憶。



どうしたら意味記憶になるのか？

記憶

過去に経験した事を忘れずに覚えていること。
また、その覚えている内容。物覚え



意味記憶は

特定の場所や時間に関係せず、物事の意味を表わす一般的な知識・情報についての記憶。

右脳

<建物や風景>



ローマの凱旋門inパリ

<人物>



変わった作業療法士 山本

左脳

<単語・物品>

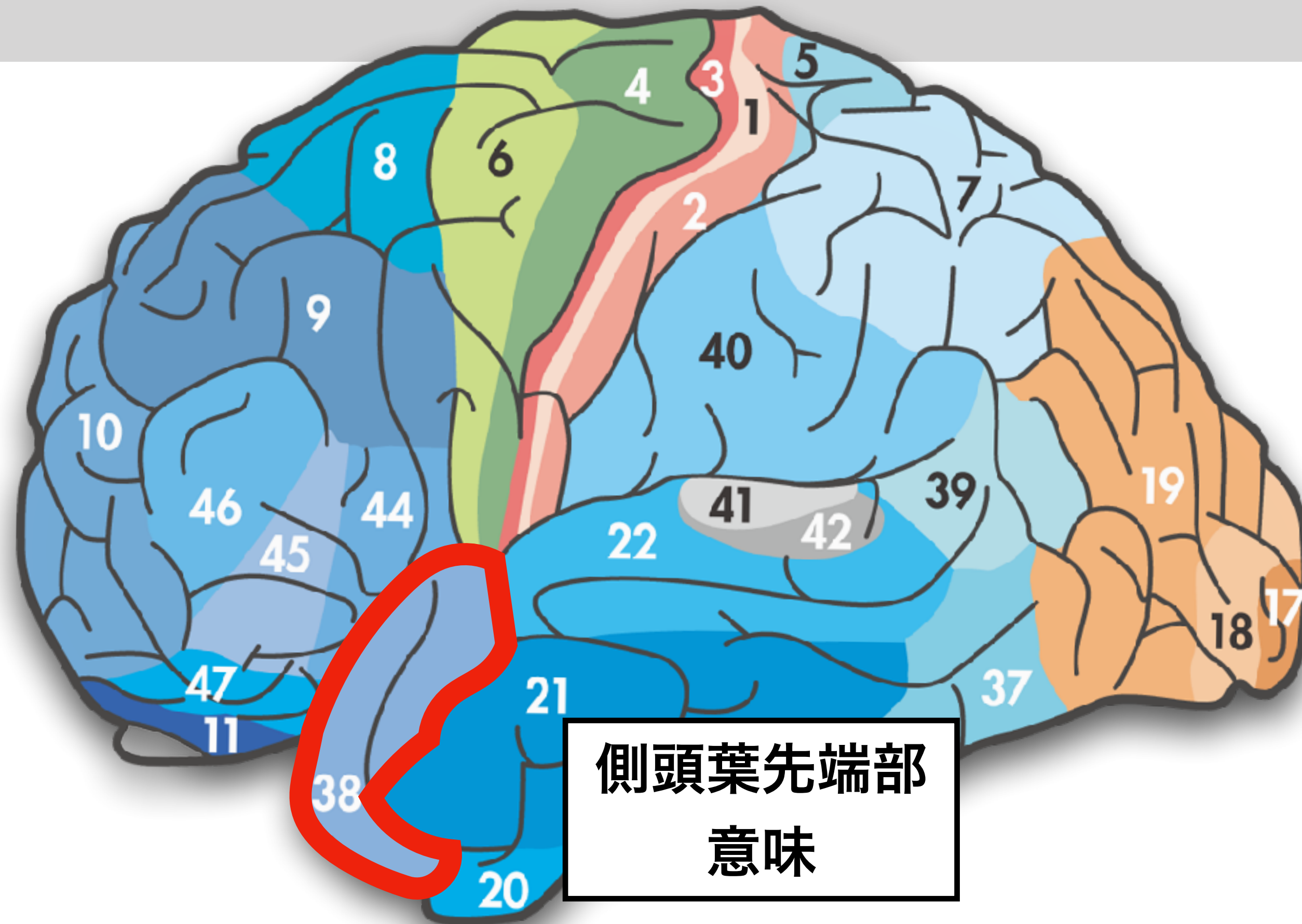


=パンタ

<文字・記号>



=トイレ

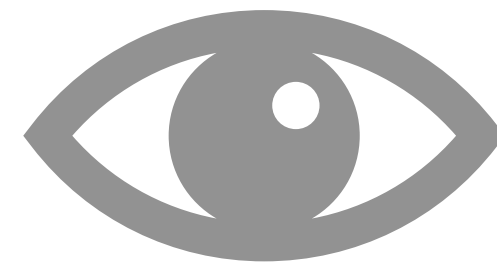


失認とは？

感覚障害が無いにも関わらず、ある感覚を介して対象物を認知することの障害

物事を判断するために必要なものとは？

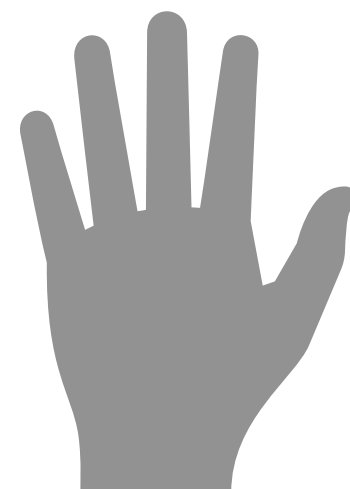
視覚



聴覚



体性感覚



意味記憶



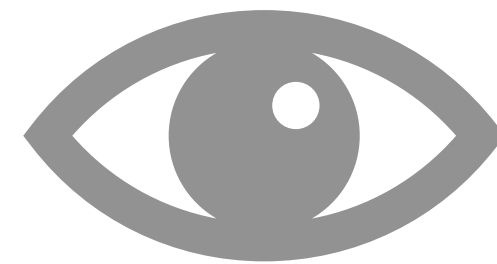
認識

失認とは？

感覚障害が無いにも関わらず、ある感覚を介して対象物を認知することの障害

物事を判断するために必要なものとは？

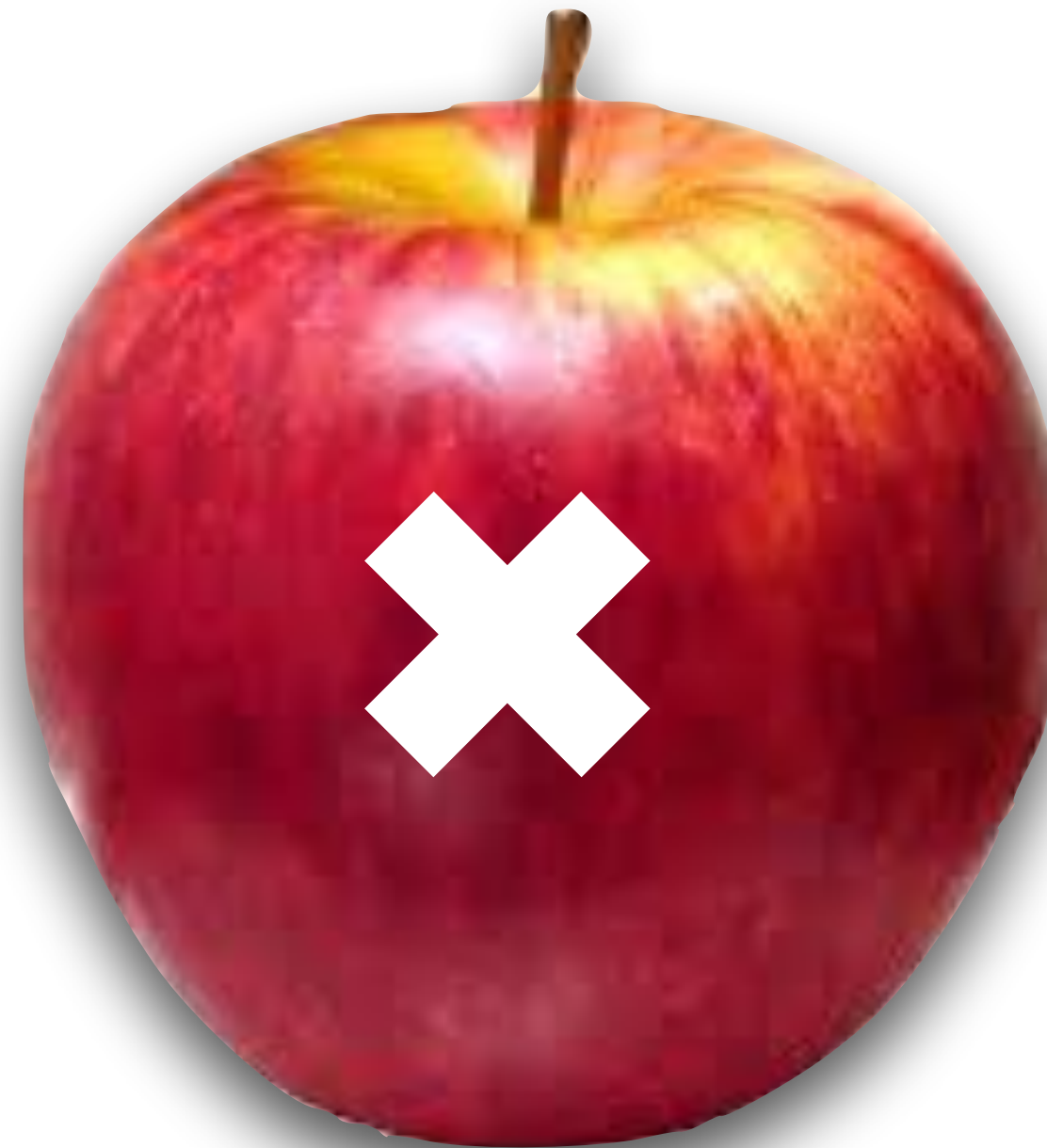
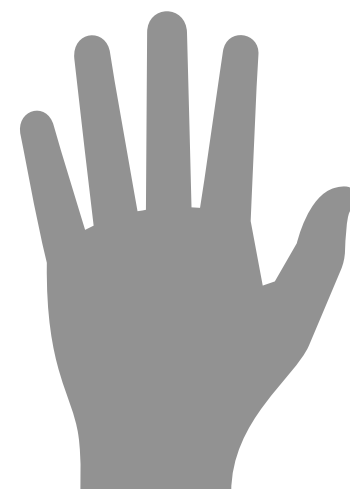
視覚



聴覚



体性感覚



意味記憶の種類



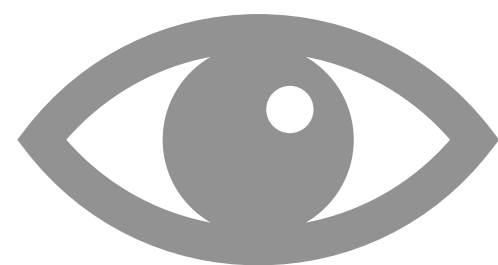
認識

失認とは？

感覚障害が無いにも関わらず、ある感覚を介して対象物を認知することの障害

物事を判断するために必要なものとは？

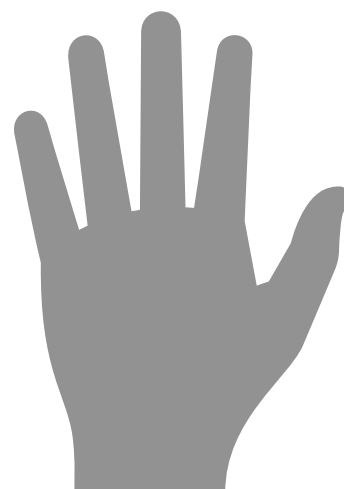
視覚



聴覚



体性感覚

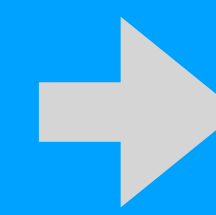


意味記憶の種類

認識できない

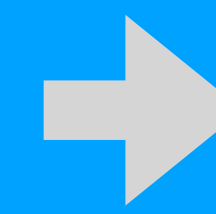
右
脳

建物や風景



街並み失認

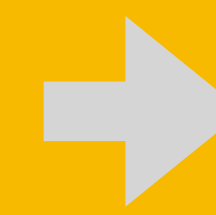
人物



相貌失認

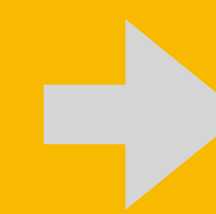
左
脳

単語・物品



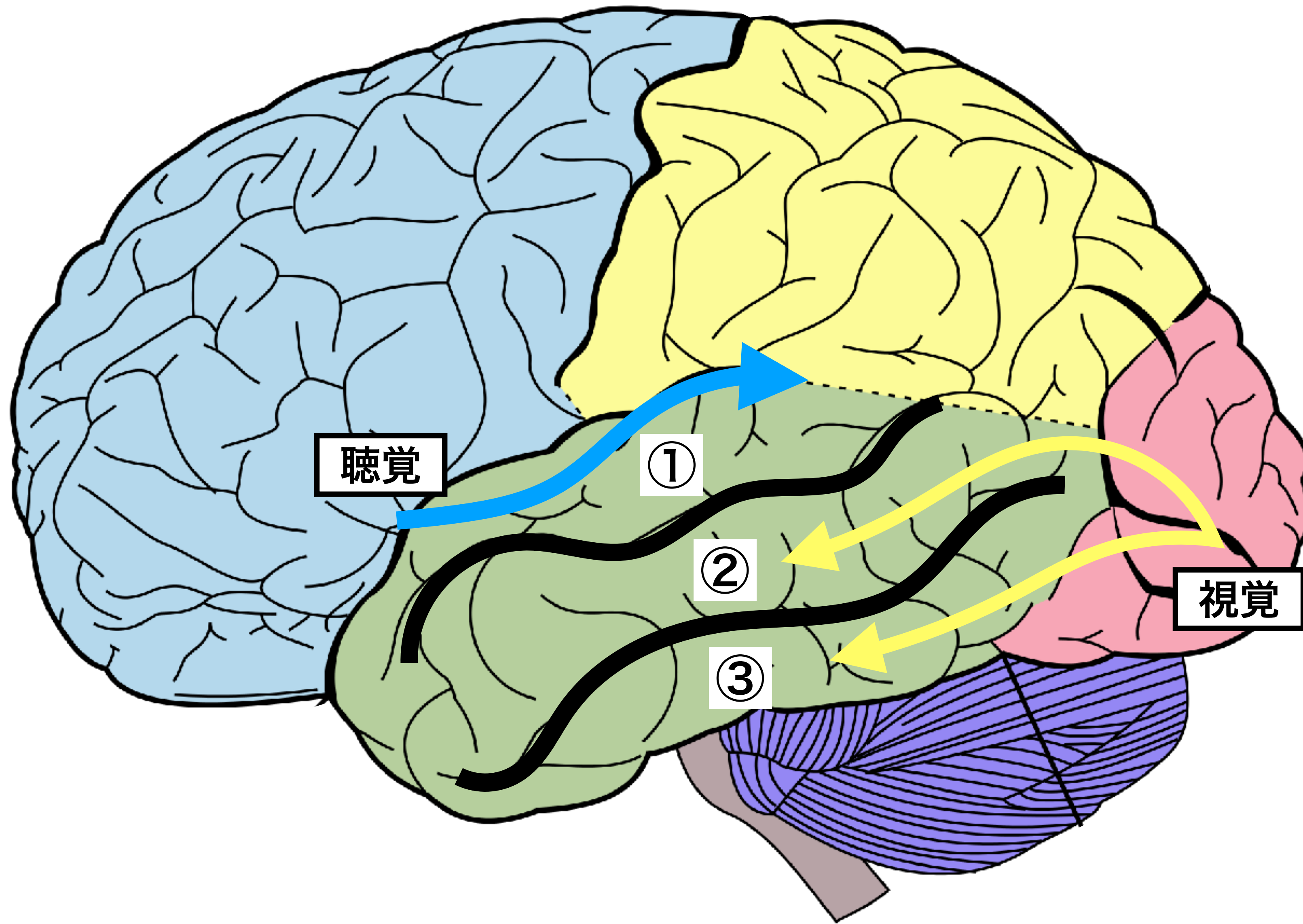
物体失認

記号・文字



失認性失読

3つの側頭葉



聴覚情報を処理することで
物体の性質を認識する

①

上側頭回

②

中側頭回

③

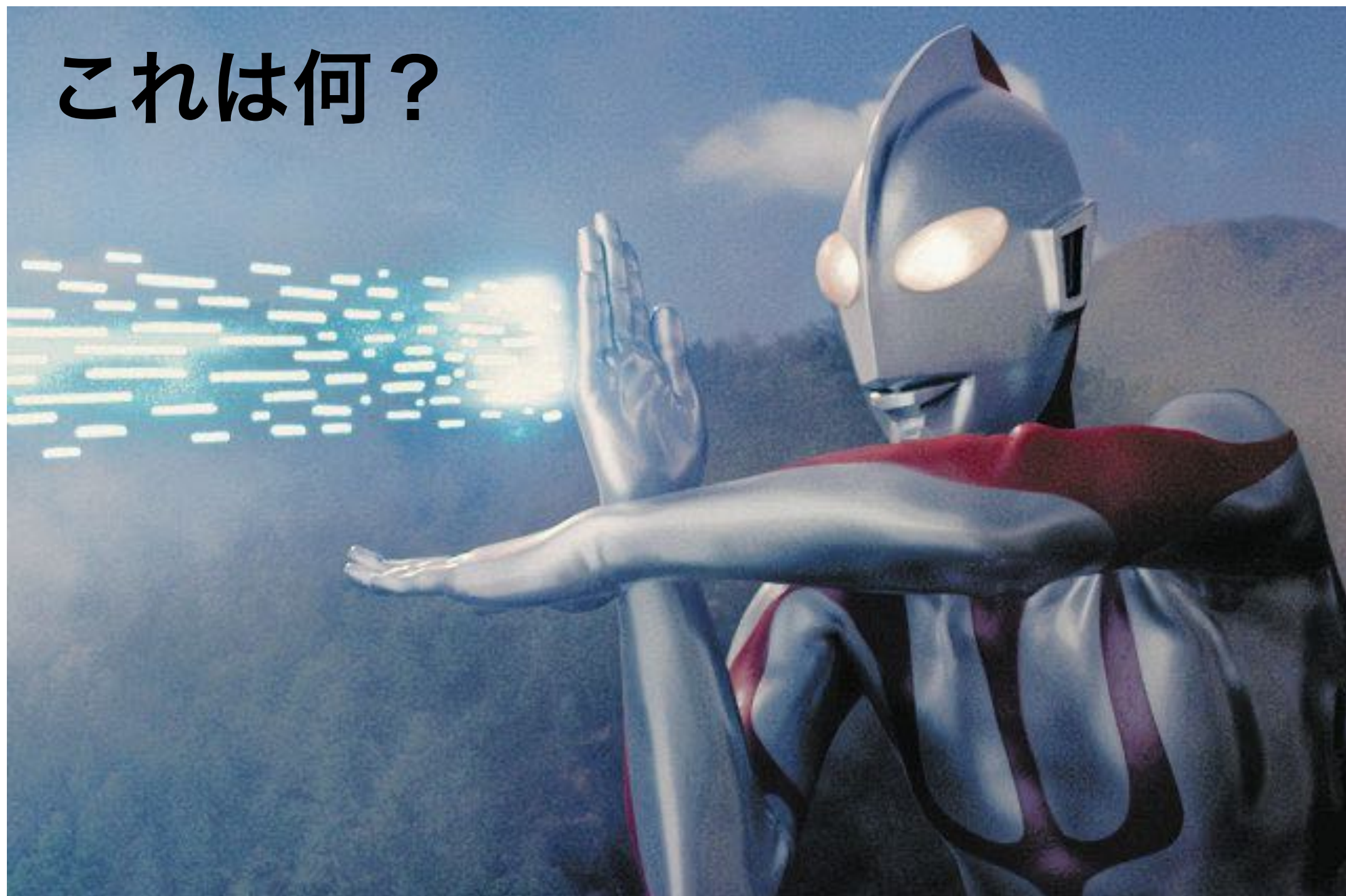
下側頭回

視覚情報を処理することで
物体の性質を認識する

下側頭回

物体の色や形→物体の性質を認識する

これは何？



卵のような目

トサカがある

銀色と赤色



下側頭回

物体の色や形→物体の性質を認識する

感覚

腹側経路

知覚

認知

下側頭回

物体の性質：なに


視覚情報



色や形


下側頭回

物体の色や形→物体の性質を認識する



皮が赤＋中は白＋丸＋上に茎がある
(色) + (形)

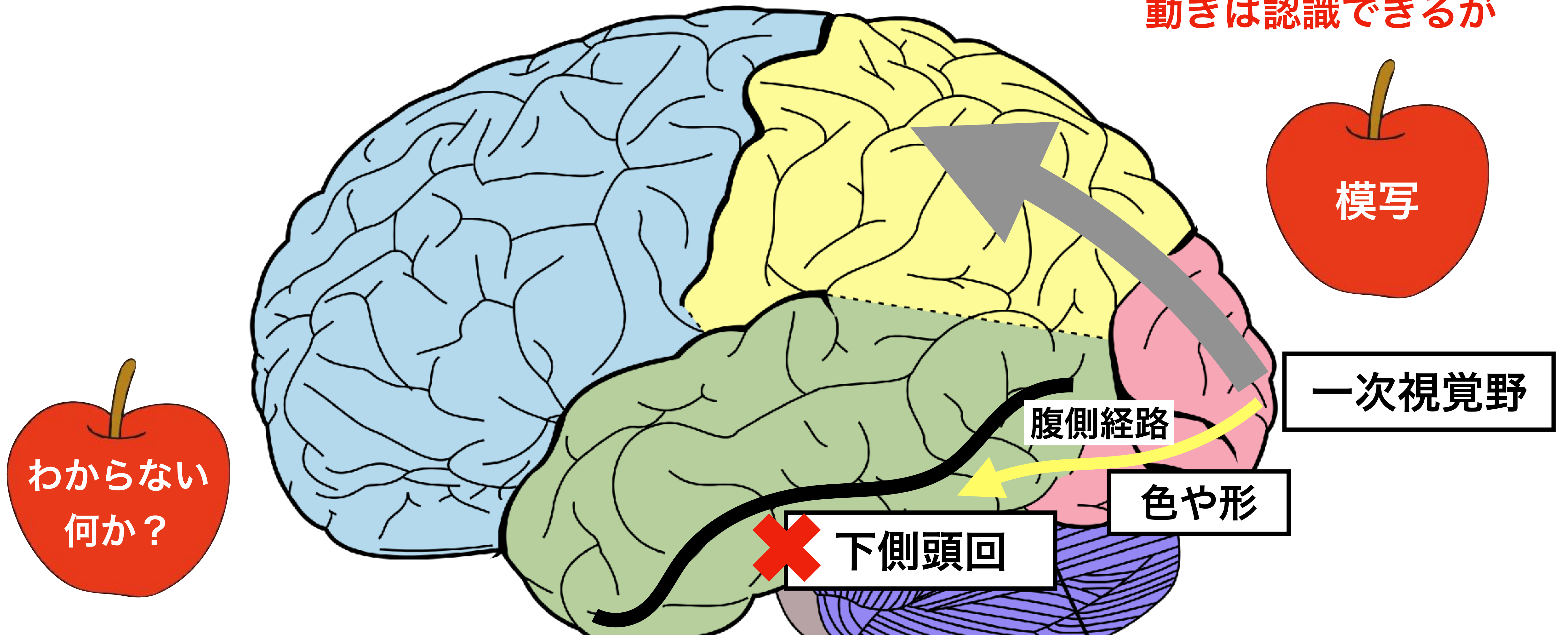
=



記憶
りんご

下側頭回

奥行き・位置
動きは認識できるが

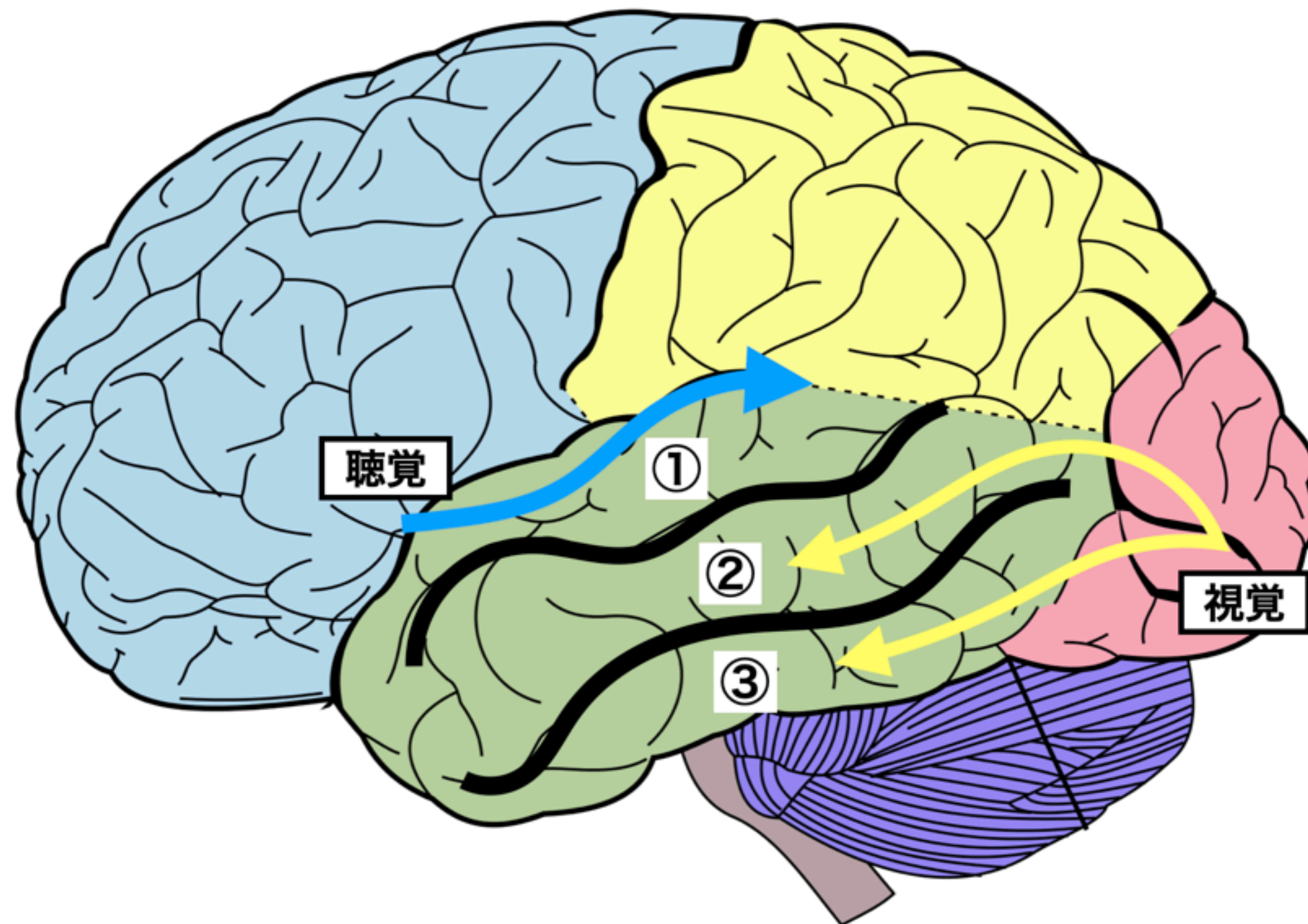


視覚情報：物体の色や形から物体の性質を認識することが困難

視覚情報から認識できない・・・

視力低下や視野障害は無いにも関わらず
視覚情報を使って目の前にある対象物が何であるのか答えられない現象である

視覚失認



聴覚情報処理することで
物体の性質を認識する

① 上側頭回

② 中側頭回

③ 下側頭回

視覚情報処理することで
物体の性質を認識する



失認とは？

感覚障害が無いにも関わらず、ある感覚を介して対象物を認知することの障害

物事を判断するために必要なものとは？

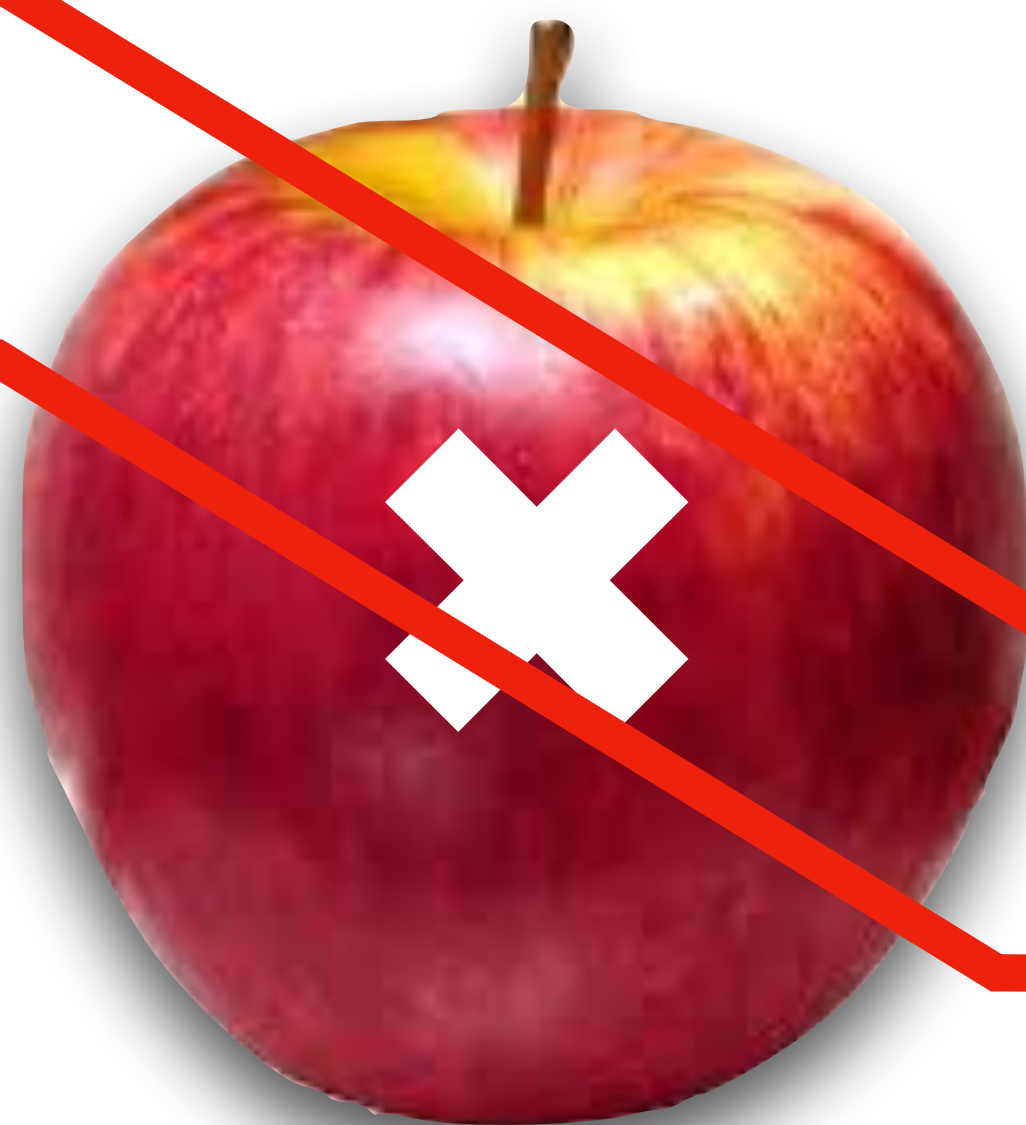
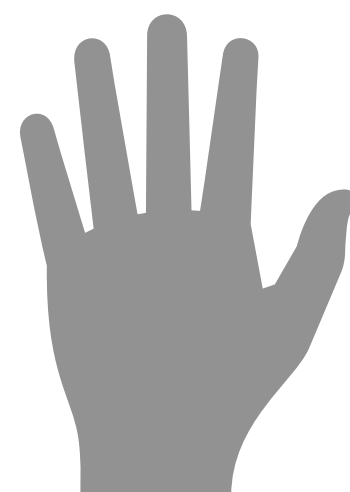
視覚



聴覚



体性感覚

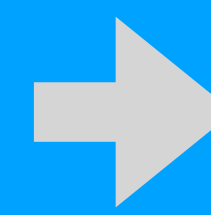


意味記憶の種類

認識できない

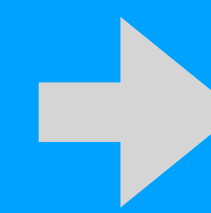
右
脳

建物や風景



街並み失認

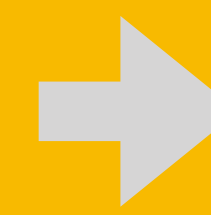
人物



相貌失認

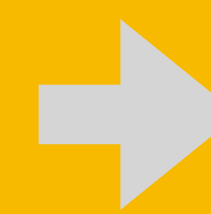
左
脳

単語・物品



物体失認

記号・文字



失認性失読

視覚性失認と〇〇型

感覚障害が無いにも関わらず、ある感覚を介して対象物を認知することの障害

①要素的な感覚障害②知能低下③注意障害④失語⑤知識のなさが無いにも関わらず

知覚型

統合型

連合型

視覚性失認と〇〇型

感覚障害が無いにも関わらず、ある感覚を介して対象物を認知することの障害

①要素的な感覚障害②知能低下③注意障害④失語⑤知識のなさが無いにも関わらず

知覚型

対象の部分的な形すらわからない
したがって模写ができない
そのため、物品も顔も文字も×

知覚できない

意識化することができない障害

統合型

見た時だけ何かわからないが
触ったり音を聞くことで
何であるかわかる

知覚情報の運搬

知覚したものを運ぶ経路障害

連合型

対象の形の認識は問題ないが
知識と結びつけることができず
対象が何かわからない

認知できない

感覚と意味記憶を連合する障害
連合：復元する

腹側経路

認知

知覚

感覚

